

**開館9年目にして初開催！ ユネスコ無形文化遺産として日本が誇る伝統芸能「人形浄瑠璃 文楽」のいわき公演。名作：曾根崎心中など昼夜2作品の上演。
「文楽」の魅力を多角的に感じていただく関連企画も充実！**

タイトル	人形浄瑠璃 文楽
内容	いわきアリオスで、初めて開催する日本を代表する伝統芸能「人形浄瑠璃 文楽」の公演。公演前に、より深く「人形浄瑠璃 文楽」の世界を味わっていただく、2つの関連企画（文楽の音楽素浄瑠璃ライブ&トーク、人形にまつわるワークショップ）も実施！
開催日時	2017.3/14(水) 【昼の部】14:00開演 桂川連理柵（かつらがわれんりのしがらみ） 【夜の部】18:30開演 曾根崎心中（そねざきしんじゅう）
会場	いわき芸術文化交流館アリオス 本館2階 中劇場
出演	人形浄瑠璃文楽座 技芸員
発売開始	10/26(木) 10:00～ ※初日は電話・WEBのみの受付
料金	全席指定／3,500円 高校生以下・車いす席 1,000円 昼夜セット券 6,000円（一般のみ） ※未就学児入場不可。無料の託児サービスあり。公演の3週間前(2/21)までに要申込み。
ご予約・お問合せ	アリオステケットセンター 0246-22-5800(10:00～20:00 毎週火曜定休、12/29～1/3休業) いわきアリオス WEB サイト http://iwaki-alios.jp

企画内容	<p>いわきアリオスは、質の高い舞台芸術に触れることができる鑑賞事業を当館事業の柱の一つ設け、開館以来、国内外の選りすぐりのパフォーマンスを市民の皆さんに提供しています。舞台芸術の持つ力を“鑑賞”を通して感じることで、市民が新しい芸術と出会い、日常生活に潤いを感じていただくことが目的です。今年、開館9年目にして初めて、ユネスコ無形文化遺産に登録され、日本を代表する伝統芸能のひとつとして国内外で高く評価されている、「人形浄瑠璃 文楽」を開催します。可変式舞台の中劇場を、文楽専用の舞台形式にしつらえ、代表的な2作品を上演します。</p> <p>昼の部は、京都・桂川を舞台に、人間の業と情けが渦巻く「桂川連理柵」、夜の部は、近松門左衛門の名作中の名作「曾根崎心中」と、はじめて文楽をご覧になる方にも親しみやすい、「世話物」の二本立てです。</p> <p>また、公演でお楽しみいただくのはもちろんのこと、2つの関連企画では三業それぞれの魅力に迫り、その奥深い魅力をお届けします。</p>
セールスポイント	<ul style="list-style-type: none"> 物語と登場人物の喜怒哀楽を豪快にそして繊細に表現する「太夫」、場の情景や人物の心理、風情を巧みに表現する「三味線」。そして世界でも大変珍しい一体の人形を三人で遣う「人形」。『三業一体』で、商人の町・大阪のあふれる活気とその影に渦巻くドラマを描きます。 開演前には技芸員による作品解説、公演は字幕つきの上演です。文楽初体験の方にも分かりやすくお楽しみいただけます。 関連企画「素浄瑠璃ライブ&トーク」では、NHK E-テレ「にほんごであそぼ」などへの出演で知られる、豊竹咲甫太夫(とよたけ・さきほだゆう)改め竹本織太夫(たけもと・おりたゆう/2018年1月襲名予定)、作家・クリエイター・日本語ラップの先駆者であり、日本の伝統芸能にも造詣の深い、いとうせいこうがゲスト出演します。
関連企画	<p>【公演前】</p> <p>●<u>素浄瑠璃 ライブ&トーク</u> 人形浄瑠璃の音楽である素浄瑠璃の、言葉と三味線の魅力迫る、トークとライブ。 [日時]1/28(日)14:30開演 [会場]いわきアリオス 小劇場 [出演]豊竹咲甫太夫改め竹本織太夫(太夫)、鶴澤清志郎(三味線) トークゲスト:いとうせいこう [参加費]1,500円 コンサートチケットをお持ちの方 1,000円 ※未就学児入場不可。無料の託児サービスあり。公演の3週間前(1/7)までに要申込み。</p> <p>【公演当日】</p> <p>●<u>文楽 ミニ講座</u> 人形の構造や操作方法、文楽独特の舞台構造などを、身近な距離でわかりやすく解説。 [日時]3/14(水)17:00～17:30 [会場]いわきアリオス 中リハーサル室(本館3階) [講師]文楽協会 技芸員 [参加費]無料(要事前申込) [定員]70名 [対象]小学生以上のチケットをお持ちの方 [お申込み・お問合せ]いわき市国際交流協会 0246-22-7409(平日 9:00～17:00)</p>
主催助成	<p>主催：いわき芸術文化交流館アリオス 公益財団法人文楽協会 後援：文化庁 助成：芸術文化振興基金 朝日新聞文化財団</p>